

第19回 市議会定例会

平成27年度予算総額

1千350億9千926万5千円を可決

(一般会計予算は791億5千200万円、特別・企業会計予算の総額は559億4千726万5千円)

第19回市議会定例会は、2月20日(金)から3月13日(金)まで開かれ、議案51件、報告6件、陳情1件、要望意見書2件などの審議が行われ、「平成27年度各会計予算案」などが可決されました。

基本政策となる財政健全化、行政改革、市民自治の推進、今年度の重点施策である企業誘致、景気・雇用対策、0.53大作戦(ステージ4)、C.A.P(まちなか再生総合プロジェクト)、災害に備えたまちづくり、福祉、教育行政、子ども・子育て支援、スポーツ振興、広域連携、さらに、総合計画の体系に基づく5つのまちづくりの目標に沿って、27年度の主要施策を掲げた市長の市政方針および教育長の教育行政執行方針に対し、6党派6人の議員が代表質問に立ち、カジノを含む統合型リゾート施設(IR)誘致、人口減少対策、住民投票制度、消防行政、特別支援学級、教育委員会制度改革などについて、議論が行われました。

また、各常任委員会・特別委員会では陳情の審査のほか、市民駐車場の廃止、放課後児童クラブの事業運営の見直し、感染性胃腸炎に係る市内小・中学校の状況、弥生わかば公園整備工事、新千歳空港の24時間運用に関する苫小牧地域協議会、土砂災害に備えた避難などについて質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次の通りです。



報告

市有自動車の物損事故に伴う損害賠償額の決定の専決処分が報告され、一般会計および企業会計予算審査特別委員会の審査結果は委員長報告通り決定されました。最終日には、厚生委員会に付託された陳情1件の審査結果が委員長報告通り決定され、さらに、この定例会で任期満了となる総合開発特別委員会および安全・安心のまちづくりに関する特別委員会の活動経過とこれまでの調査結果が報告されました。

議案

人事案件

3月末の任期満了に伴う副市長、監査委員の選任について、副市長には新たに佐々木昭彦氏(前総合政策部長)、佐藤裕氏(前都市建設部長)を、監査委員には新たに玉川豊一氏(前市民生活部長)を選任することに同意しました。また、固定資産評価審査委員会委員の選任について、引き続き岡聖子氏を、新たに伊藤芳一氏と佐藤修氏を選任することに同意しました。